

工事の支障になる電柱を見える化

盛土作業において、既設電柱が走路の中央に存在しており、ダンプが接触する恐れがありました。特に、曇りや夕方等暗くなるとコンクリートの電柱は目立たなくなります。注意喚起のため「電柱あり接触注意」の垂れ幕を作成し電柱の両面に設置しました。運転手から見やすいように、高い位置に設置しました。

